

# Japanese CTO PCI Expert Registry

NEWSLETTER#2-Aug.2015

## ご挨拶

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

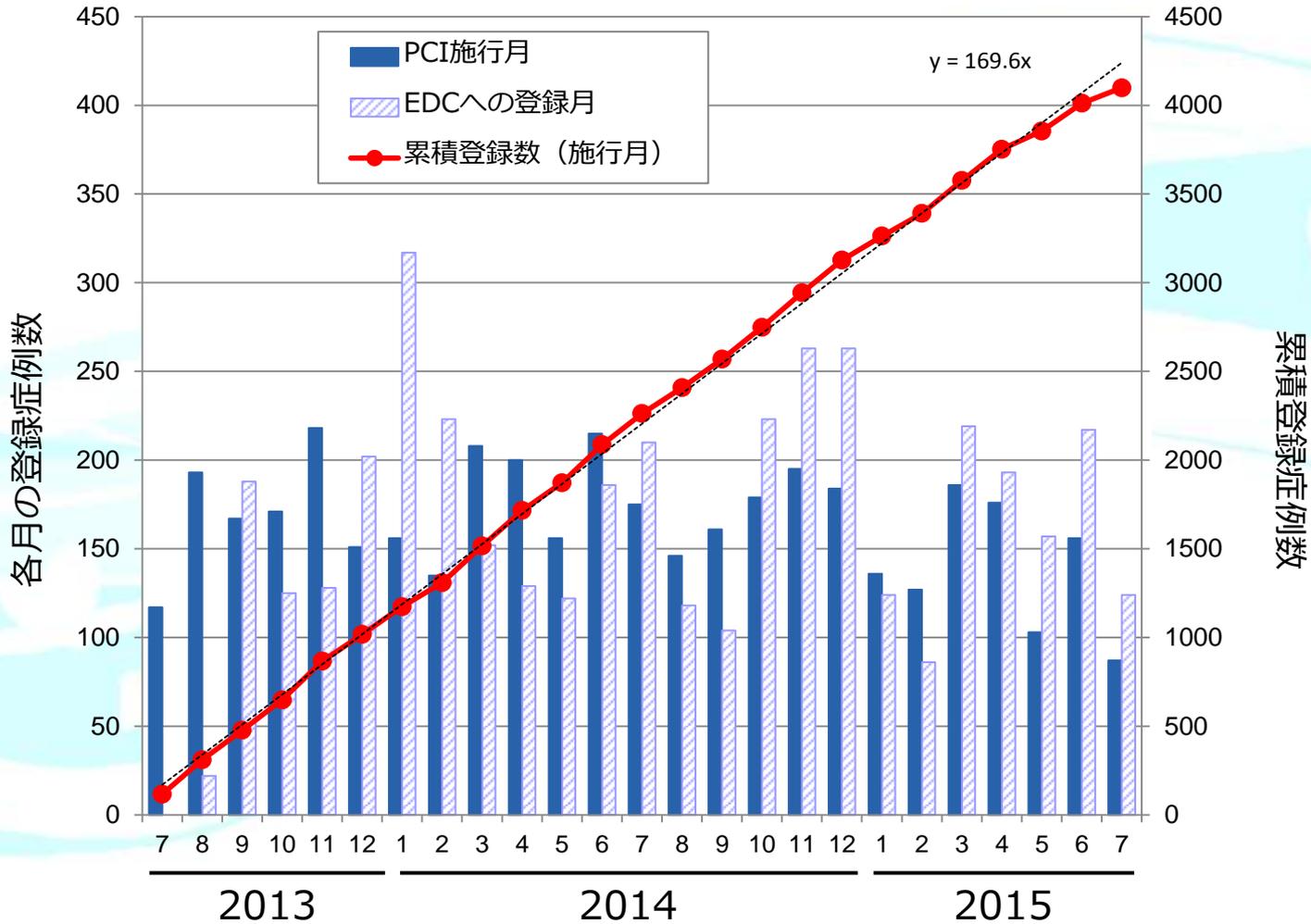
本レジストリーにおきましては、2013年7月の登録開始より2年あまりが過ぎ、現時点で約40名の術者により、ほぼ目標どおりの約4,100症例の登録をいただいております。皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。

また、先日6月20日には、術者の先生方にお集まりいただき、2014年施行症例に関する中間報告をさせていただきましたので、ここにご報告いたします。残りのデータは早急に回収し、追って解析結果ご報告をさせていただく予定です。

なお、本年6月20日より、一般社団法人日本慢性完全閉塞インターベンション専門家会議の理事長の任を加藤修先生から引き継ぎました。これからも、倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

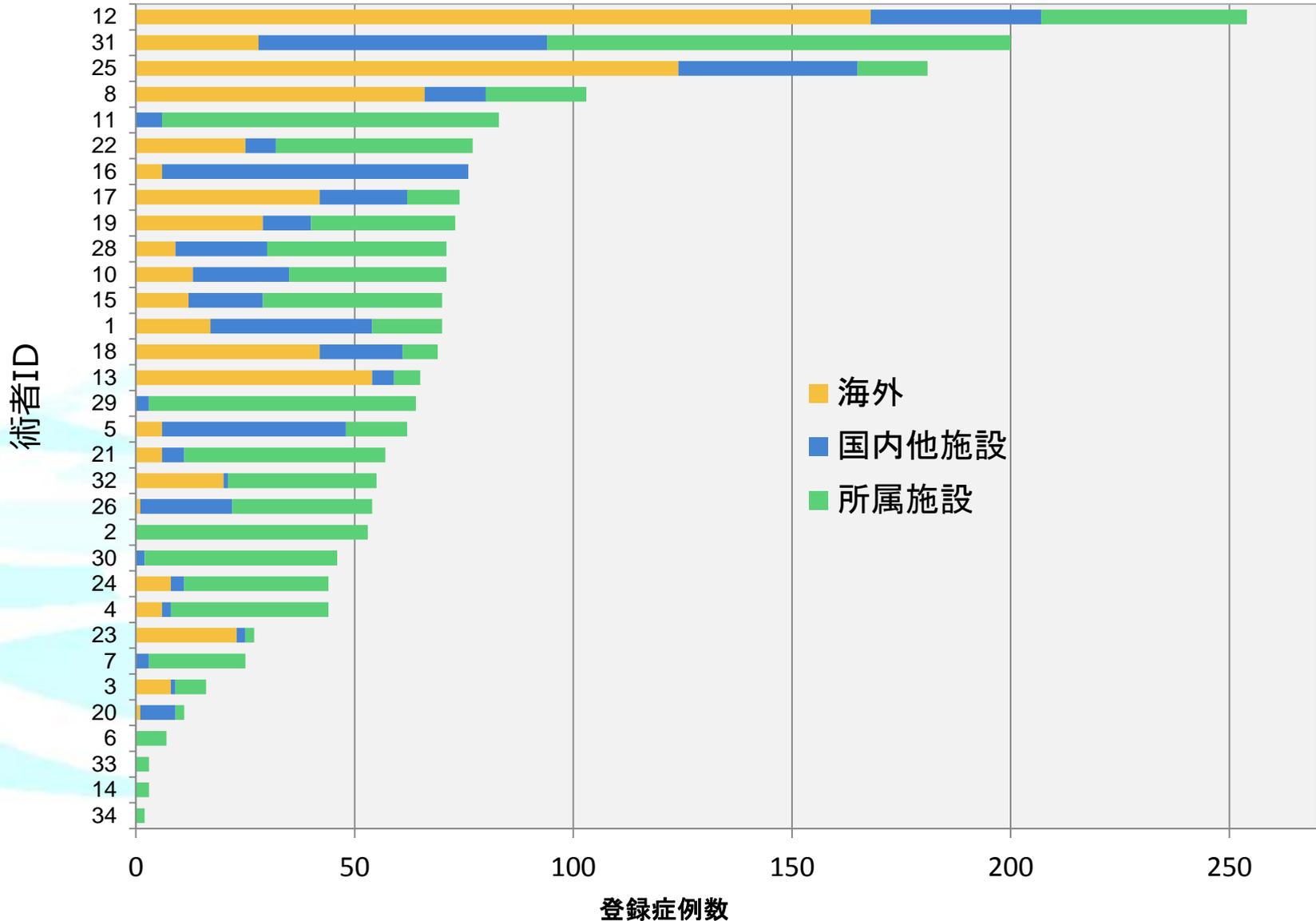
いろいろとご面倒をお掛けしますが、今後ともCTO-PCI症例の登録に、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

# 1. 2015年7月末までの症例登録状況

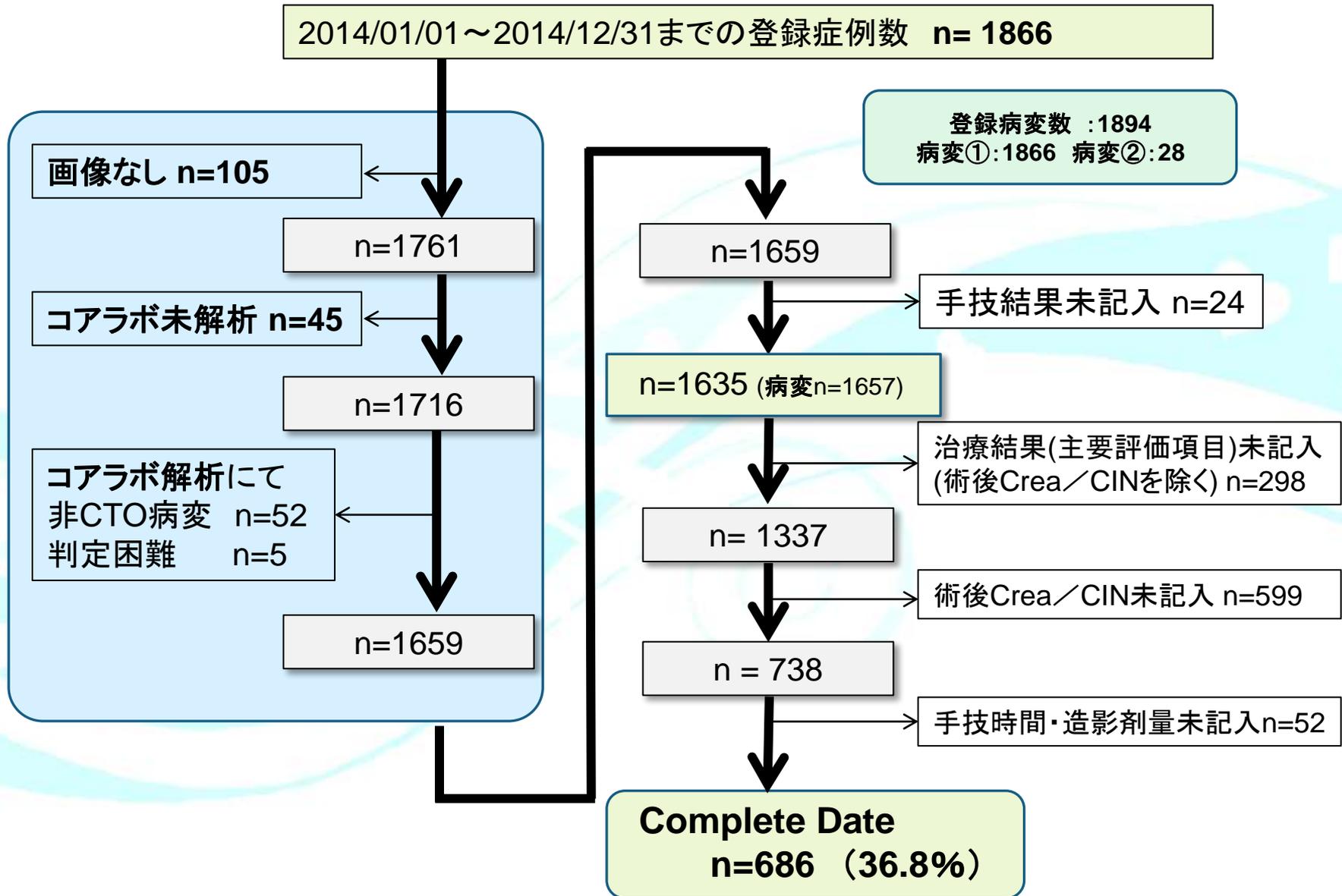


## 2. 術者ごとの登録症例数

2014年施行症例 (全2110症例)



### 3. Data入力状況 (2014/06/01 fixed)



## 4. CTO 手技成功率

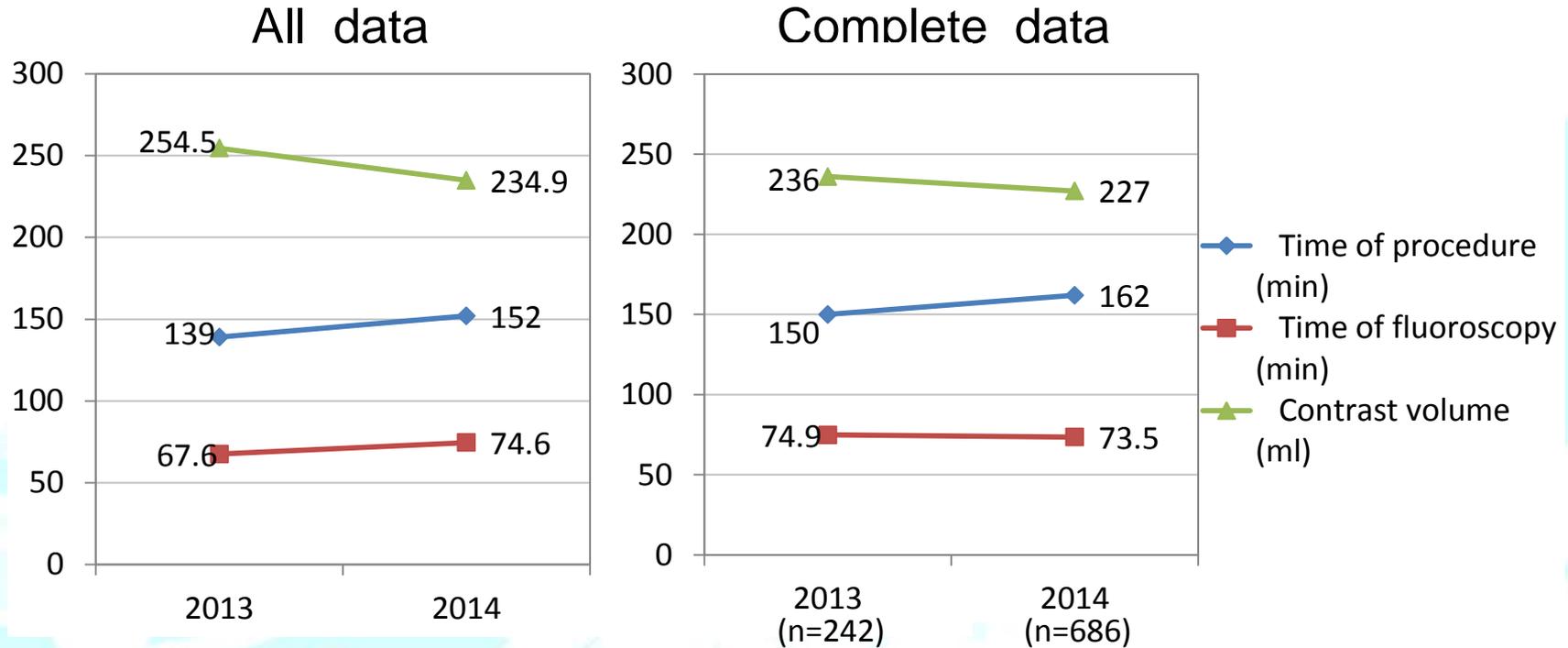
	Total	1	2	3	4
Total lesion, n	1650	875	60	340	375
Success, n	1536	850	57	285	344
Success rate, %	93.1	97.1	95.0	83.8	91.7

- Strategy
- 1: Antegrade only
  - 2: Antegrade backupとしてRetrograde accessしたが、Antegradeのみでcross
  - 3: Antegradeが不成功のため、途中でRetrogradeへ方針変更
  - 4: 最初からRetrogradeを予定 (Ante/Retro開始順は問わず)

## 5. CTO手技&治療成績

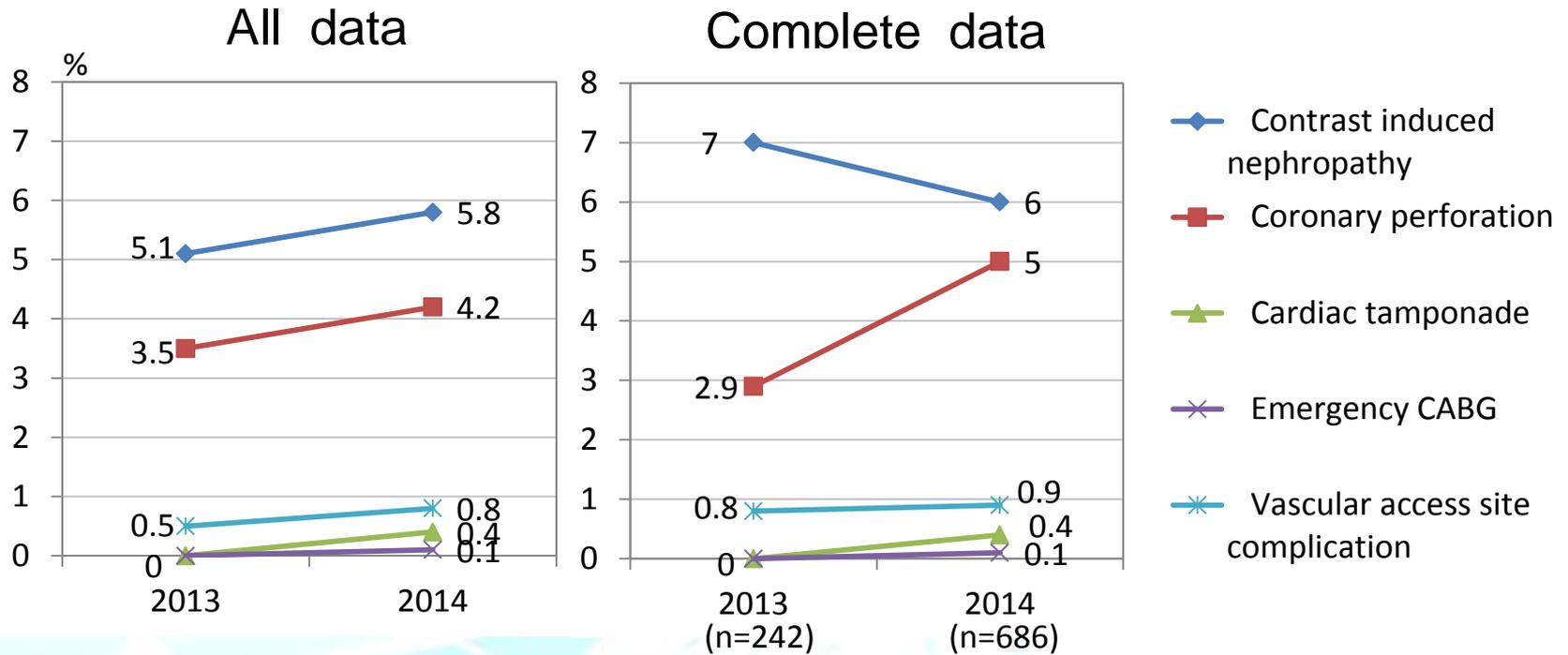
	n	All procedures	n=686
<b><i>Procedural characteristics</i></b>			
Time of procedure (min)	1279	152±89	162±88
Time of fluoroscopy (min)	188	74.6±49.2	73.5±49.4 (n=111)
Contrast volume (ml)	1278	234.9±130.8	227±101
<b><i>Procedural complication</i></b>			
Contrast induced nephropathy	745	43 (5.8)	41 (6.0)
Coronary perforation	1371	57 (4.2)	34 (5.0)
Cardiac tamponade	1371	6 (0.4)	3 (0.4)
Emergency CABG	1370	1 (0.1)	1 (0.1)
Vascular access site complication	1369	11 (0.8)	6 (0.9)
<b><i>In-hospital outcome</i></b>			
Death	1371	1 (0.1)	0
Non-QMI	1364	12 (0.9)	10 (1.5)
Stent thrombosis	1372	4 (0.3)	4 (0.6)
Stroke	1355	2 (0.1)	1 (0.1)

## 6. 治療成績 – Procedural characteristics –



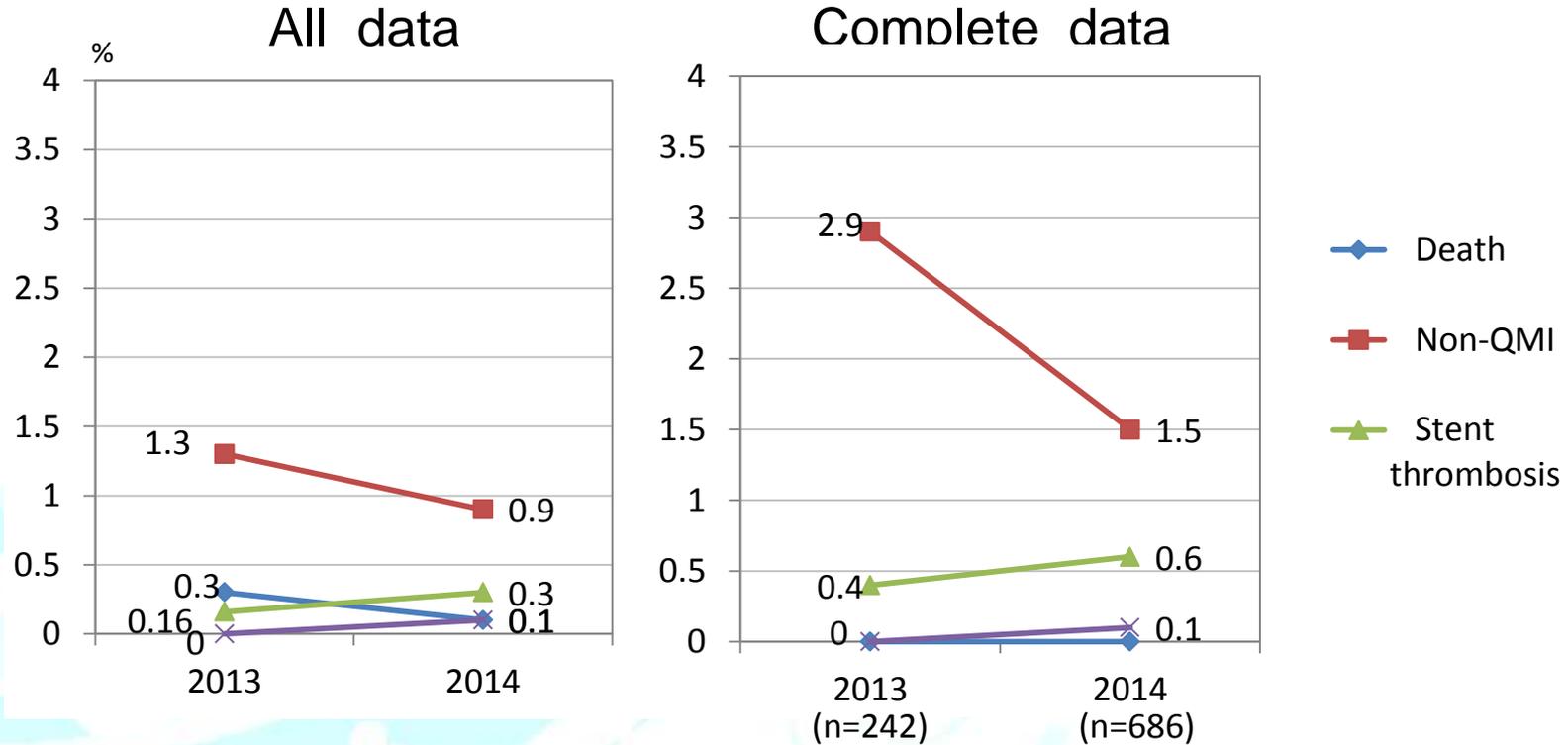
	All P-value	Complete P-value (t-test)
Time of procedure (min)	<0.01	0.07
Time of fluoroscopy (min)	0.07	0.81
Contrast volume (ml)	<0.01	0.24

## 7. 治療成績 – Procedural complication –



	All P-Value	Complete P-Value (Fisher two-side)
Contrast induced nephropathy	0.68	0.54
Coronary perforation	0.62	0.21
Cardiac tamponade	0.19	0.57
Emergency CABG	1	1
Vascular access site complication	0.57	1

## 8. 治療成績 – In-hospital outcome –



	All P-Value	Complete P-Value (Fisher two-side)
Death	0.24	-
Non-QMI	0.47	0.13
Stent thrombosis	1	1
Stroke	1	1

## 9. 術者別non-CTO症例数

術者ID	画像登録済み 症例数	non-CTO	割合	術者ID	画像登録済み 症例数	non-CTO	割合
1	70	1	1.4%	17	74	1	1.4%
2	44	1	2.3%	18	66	1	1.5%
3	8	0	0%	19	73	2	2.7%
4	—	—	—	20	8	0	0%
5	60	0	0%	21	11	0	0%
6	7	1	14.3%	22	76	2	2.6%
7	25	1	4.0%	23	27	0	0%
8	103	5	4.9%	24	44	1	2.3%
10	70	0	0%	25	161	0	0%
11	83	3	3.6%	26	54	1	1.9%
12	252	9	3.6%	28	71	1	1.4%
13	62	1	1.6%	29	64	0	0%
14	—	—	—	30	43	1	2.3%
15	70	7	10.0%	31	185	4*	2.2%
16	75	0	0%	32	54	4	7.4%

※判定困難症例1例を含む

## 10. ご連絡

### 【新規参加術者】

- 山本 義人 先生 (いわき市立総合磐城共立病院) 2014年8月
- 滝澤 要 先生 (仙台厚生病院) 2014年11月
- 関口 誠 先生 (深谷赤十字病院) 2015年1月
- 高橋 徹 先生 (岩手県立中央病院) 2015年3月
- 永松 航 先生 (北摂総合病院) 2015年2月
- 川尻 健司 先生 (松原徳州会病院) 2015年3月
- 上原 良樹 先生 (水戸ブレインハートセンター) 2015年4月
- 中村 茂 先生 (京都桂病院) 2015年4月
- 芹川 威 先生 (済生会福岡総合病院) 2015年5月
- 保坂 文駿 先生 (岡村記念病院) 2015年8月

## 協賛企業（敬称略、50音順）

- 朝日インテック株式会社
- アボットバスキュラージャパン株式会社
- 株式会社カネカメディックス
- セント・ジュード・メディカル株式会社
- 第一三共株式会社
- テルモ株式会社
- 東芝メディカルシステムズ株式会社
- ニプロ株式会社
- 日本バイオセンサーズ株式会社
- 日本メドトロニック株式会社
- ボストンサイエンティフィック株式会社

## ホームページ・連絡先アドレス

### 【研究主体ホームページ】

一般社団法人 日本慢性完全閉塞インターベンション専門家会議  
HP : <https://www.ctopci.com/>

### 【研究事務局連絡先】

〒710-8602 岡山県倉敷市美和1-1-1  
Japanese CTO PCI Expert Registry 事務局  
(公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 臨床研究支援センター内)

担当者 : 岡、神尾

E-mail : [cto.e.registry@gmail.com](mailto:cto.e.registry@gmail.com)